

燕

平岡 けいこ

浅い眠りを繋いで生きている
今日を失いそうな朝
鳥たちは囀り何かを求めて
飛び立つ

浅い呼吸を重ねて生きている
誰かが許容できる
小さな嘘や欺瞞を重ねて
遠い国の殺戮を赦している

現実を見まいと
目を開いたまま眠り続けるのか
声を上げないのは
時を待っているから

この憤りをぶちまけたら
NOだと拳を上げたら
呼吸は整い
熟睡できるだろうか

風に乗った渡り鳥は
垂直に翼を広げ
悠々と今日を渡ってゆく